

## コーセー、「ジルスチュアート」と「アウェイク」で 直営サイトを通じたインターネット販売を開始

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、百貨店や化粧品専門店で展開するブランド「ジルスチュアート」と「アウェイク」ブランドから、既存の販売経路に加えて新たに直営サイトを通じたインターネット販売を5月9日より開始します。

化粧品の国内市場を販売経路別にみると、インターネット販売をはじめとする通信販売は停滞する国内化粧品市場において2009年では唯一プラス成長を遂げており、2010年には総合スーパーや量販店を抜き、ドラッグストアに次ぐ売上規模第2位に拡大したと見込まれています※。

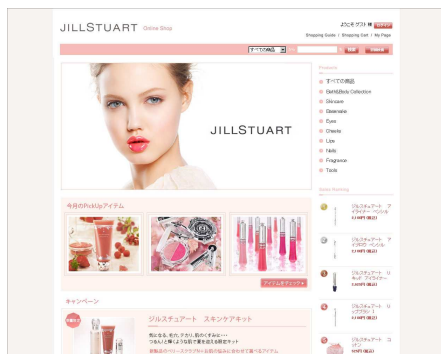
当社ではインターネット販売を中心とする通信販売は、今後も拡大が予測される重要な販売経路と位置づけ検討を進めてきました。

今回インターネット販売を開始する「ジルスチュアート」と「アウェイク」は、コーセーのハイプレステージブランドの中でも明確な世界観をもつブランドとして、価値観を大切にするため百貨店や専門店を中心に店舗を厳選し展開してきましたが、それゆえ販売エリアが限定されていました。また、特に若い世代の消費者を中心としたインターネットを通じた購買行動の拡大に伴う新たな需要にも対応するため、この度インターネット販売を開始することとしました。

直接販売サイトは、『ジルスチュアート ビューティ オンラインショップ』・『アウェイク オンラインショップ』としてパソコン版、携帯版をそれぞれ新設。既存の店舗で取り扱う全商品が購入できるほか、インターネット販売限定のサービスも提供します。また、取扱い店舗の所在地などの情報を提供し既存の販売経路との相乗効果を狙います。

※ 富士経済「化粧品チャネル・トレンドデータ 2010」より

『ジルスチュアート ビューティ オンラインショップ』



携帯サイト用  
QRコード



URL(パソコン・携帯共用)  
<http://www.eshop.jillstuart-beauty.com/>

『アウェイク オンラインショップ』



携帯サイト用  
QRコード



URL(パソコン・携帯共用)  
<http://www.eshop.awake.co.jp/>

#### ■ジルスチュアートについて

2005年に、JILL STUART BEAUTY, LLC (米国・ニューヨーク州)と提携し、世界に先駆け日本市場でメイクアップ商品を中心としたコスメティックブランドとして誕生。“イノセント セクシー”をブランドコンセプトに独自の世界観を提案。2009年には化粧品販売における商標権を取得し、現在では台湾や香港をはじめとした海外でも展開しています。(国内48店舗、海外15店舗)

#### ■アウェイクについて

“肌と心のストレスの解放”を目指したナチュラルハイプレステージブランドの先駆けとして1995年に誕生。ストレスをかかえる女性をターゲットに、米国を含む百貨店を中心に展開をはじめました。2010年にはブランド導入15周年を迎え、“THINK NATURAL, STRESS FREE”をコンセプトとして、肌ストレス※解消美容「ストレスフリーケア」をテーマとしスキンケア・バス&ボディ・アロマアイテムを中心に展開しています。(国内14店舗、海外4店舗)

※ 肌ストレス：紫外線や乾燥などの外的因子によるものです